

参加しませんか？

みんなで健康づくり交流会



冬の健康維持と親睦を目的とした交流会を開催します。簡単な運動が中心ですので、体力に自信がない方も安心！会員以外の方も気軽にご参加ください。

日 時 2月21日（土）
午前9時～正午
場 所 スポーツセンター
対 象 町内在住の60歳以上の方
参加申込 2月13日（金）まで
参加は有料（お問い合わせください）
連絡先 老人クラブ連合会事務局
Tel 72-1322

あなたの特技、見せてください！ 高齢者演芸会



演芸会で歌や踊り、手品、楽器演奏などを披露してくださる方を募集中です。会員以外の方も大歓迎！「見るだけ」の参加もちろんOKです。

皆さんで楽しいひと時を過ごしましょう！

日 時 3月17日（火）
午前9時～
場 所 カルチャープラザEki
対 象 町内在住の60歳以上の方
出演申込 2月13日（金）まで
出演は有料（お問い合わせください）
観覧のみは申込不要。当日直接会場へ
連絡先 老人クラブ連合会事務局
Tel 72-1322

老人クラブに入会し新しい「楽しみ」を見つけませんか？

「何かを始めたい、新しいことに挑戦したい」というお気持ちを大切に。住み慣れた地域で、仲間と一緒に活動を楽しみましょう！交流を通じて、日々の生活に彩りと生きがいをプラスしませんか？

【まずは体験からでもOK！】

いきなりの加入が不安な方は、連合会主催の事業への「体験参加」も大歓迎です。

○入会の方法

- ・お住まいの地域の老人クラブへ直接お申し込みください。
- ・最寄りのクラブが不明な場合は、町老連事務局までお気軽にお問い合わせください。

～お問い合わせ～ 町老連事務局（社会福祉協議会内）電話72-1322

あとがき

厳しい寒さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年を振り返れば、交流会や演芸会、緑の中でのパークゴルフに秋の研修旅行と、皆様の弾ける笑顔が昨日のこのように思い出されます。その一方で、地域のクラブが休止や解散を余儀なくされるという切実な声も届くようになりました。連合会では、クラブの垣根を越えて、「誰もが気軽に参加できる仕組み」を整え、皆様の生きがいや笑顔を守る新しい形を模索しています。一人でも多くの方が「参加してよかった」と思える老人クラブを共に築いて参りましょう。

副会長 本田

栗老連だより

チャレンジ通信

発行年月日/令和8年2月1日 発行/栗山町老人クラブ連合会 総務・研修部 事務局/栗山町社会福祉協議会 電話/72-1322



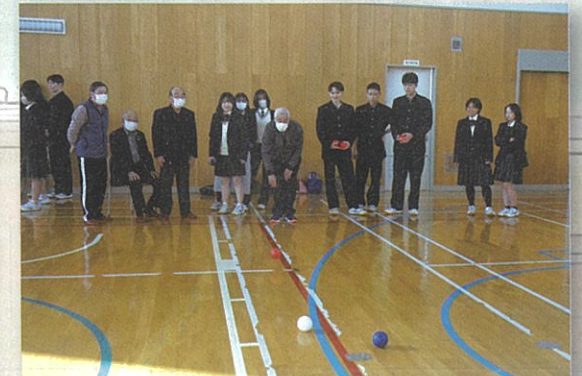
栗山高校の皆さんと

笑顔あふれる 交流のひととき

11月20日、栗山高校（坂上大介校長）の生徒さん45名と栗老連役員、中里長寿会、朝日さくら会の会員による交流会が開催されました。「栗山と福祉」を学ぶ生徒の皆さんが、私たちのために一生懸命考えてくれたレクリエーションを一緒に行い、和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。

交流の最後には、来年の干支などが描かれた手作りのカレンダーをいただき、参加した会員一同、顔をほころばせていました。

平成27年から続くこの交流は、私たちにとって何よりの元気の源です。高校生の皆さんの優しさに触れ、心温まる一日となりました。





知識と親睦を深める ～栗老連 研修視察～

9月4日、栗山町老人クラブ連合会の研修視察を実施し、会員54名が参加しました。最初に訪れた北海道議会では、私たちの暮らしに直結する道政の仕組みや決定の過程について説明を受け、重厚な議場の見学を通じて社会への見聞を広めました。小樽での昼食後は、小樽市総合博物館を訪問。かつて北海道の開拓と発展の象徴であった鉄道文化や歴史的遺産を間近に、郷土の歩みを深く再確認する貴重な学習の機会となりました。単なる親睦に留まらない、歴史と社会の繋がりを学ぶ実り多い一日となり、参加者からは「新たな発見があり、知的好奇心が刺激された」との声が上がりました。この経験を今後の地域活動に活かしてまいります。



南空知の絆を深める ブロック研修会を 栗山で開催

10月30日、栗山町総合福祉センター「しゃるる」にて「令和7年度南空知地区ブロック研修会」が開催されました。南空知各市町の老人クラブ連合会が交流と連携を深めるため毎年持ち回りで開催しており、今年は栗山町に2市4町の会員が集まりました。

研修では、日本赤十字社北海道支部の木津泰俊氏による「災害への備え」や、町保健師の片岡ゆう氏による健康講話を行い、参加者は真剣に学びを深めました。昼食時には、栗山町赤十字奉仕団の皆さんが災害時の炊き出し訓練を兼ねて、アルファ化米を活用したわかめご飯と温かい豚汁を調理。災害時を想定した実践的な取り組みと心温まる食事に、参加者からは感銘の声が上がりました。

午後の意見交換会では「会員増強」をテーマに各市町の事例を共有。地域を超えた交流と、防災への意識を高める有意義な一日となりました。



地域の笑顔のために! キャップ・リングプル選別作業

11月5日にいきいき交流プラザにて「ペットボトルキャップとリングプル」の選別作業とビニール袋からフレコンバッグ（大型の回収袋）への詰め替え作業を行いました。回収したキャップは後日換金し、町内の子どもの活動支援に役立てる予定です。また、リングプルは一定量が集まり次第、車椅子と交換し、地域の福祉に活用させていただきます。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



【お願い】 キャップ回収時にご確認を

いつもご協力ありがとうございます。最近、回収箱に釘や乾電池、電球、爪楊枝などの異物が混入するケースが増えています。これらは選別作業の際に怪我をする恐れがあり大変危険です。選別作業を行う皆さんの安全のため、投入前にキャップ以外のものが混じっていないか、今一度ご確認をお願いいたします。



異物の例